

平成27年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 6-3

局・課名： 建設局 連続立体推進課

事業名	南海高野線連続立体交差事業	事業費(千円)	平成25年度決算額	平成26年度予算額	平成27年度要求額
				16,415	22,698
【目的】 道路と鉄道との交差点である踏切では慢性的な渋滞が発生していることから連続立体交差化を行い、踏切に起因する交通渋滞の抜本的解消をめざす。 堺東地区は、都市再生緊急整備地域(堺東駅西地域)に位置し、政令指定都市の玄関口にふさわしい市街地の形成を目指しつつ、連続立体交差事業を推進させることにより、市全域の発展に寄与する。また、浅香山地区は連続立体交差事業とあわせて、駅前交通広場などの都市基盤整備を進めることにより、地域の発展に寄与する。 【内容】 ・南海高野線の浅香山駅～堺東駅付近の連続立体交差化(約3km) ・踏切10箇所(うち開かずの踏切1箇所、開かずの踏切及び歩行者ボトルネック踏切1箇所、自動車ボトルネック踏切1箇所)の除却 ・概算事業費：約500億円 ・連続立体交差化される駅：浅香山駅、堺東駅 事業概要 ※開かずの踏切：ピーク1時間当たりの遮断時間40分以上の踏切 ※自動車ボトルネック踏切：一日の踏切自動車交通遮断量が5万以上の踏切 ※歩行者ボトルネック踏切：一日の踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和が5万以上かつ一日あたりの踏切歩行者等交通遮断量が2万以上になる踏切 【今年度要求のポイント】 上町断層帯地震を考慮した鉄道構造形式及び基本計画(施工方法)について、地盤調査(ボーリング調査)・解析業務等を実施し、専門家(学識経験者)の意見を踏まえ、検討を進める。	債務負担行為 期間： H ~ H 要求額(千円)	主な要求内容 (単位:千円)			
	項目	26年度予算	27年度要求額	内容・積算等	
	委託料	20,855	93,000	最適な鉄道構造形式の検討(地盤調査等を含む)	
	その他	1,843	2,038	消耗品等	
		合計	22,698	95,038	
スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～26年度)】 H19・20年度 国費調査 H21年度 新規着工準備採択 H22年度 住民アンケート調査の実施 H23～25年度 断層を考慮した構造形式の検討 H26年度 検討委員会の開催(構造形式)		【27年度】 地盤調査及び解析業務等を実施し、専門家による提言を踏まえた最適な構造形式を決定		【今後予定(28年度～)】 都市計画決定に向けて必要となる環境影響評価手続きの準備及び国との事前協議	
その他 特記事項					
みんなの審査会対象外 関連事業：-					